

# こころえ 宿泊生活の心得

ここは、青少年が体験活動を通して「**きりつ きょうどう ゆうあい ほうし せいしん** 規律・協同・友愛・奉仕」の精神を学び、豊かな心とたくましい体を育てるための宿泊研修施設です。

- ① すすんであいさつをしましょう。
- ② 生活時間を守り、5分前集合につとめましょう。
- ③ 自分のことは自分で行き、人や自然のためになることは、すすんで実行しましょう。
- ④ 節電・節水につとめ、使った部屋や用具はきちんとかたづけましょう。
- ⑤ みんなが利用する公共施設です。きまりを守り大切に使いましょう。

## 宿泊室では

- ① 部屋に入ったら、避難路を確かめましょう。
- ② 入室整理の時間にシーツをしきましょう。就寝前に毛布をひきましょう。
- ③ ベッドのはしごの、のぼりおりに注意しましょう。
- ④ 部屋での飲食はできません。水分補給は廊下または談話コーナーでしましょう。
- ⑤ シーツ類は、受取所に団体ごとに置いてあります。最終日は、部屋点検前にリネン室に返してください。
- ⑥ そうじ用具は、ベランダに置いてあります。ベッドそうじ用小ぼうきは、ロッカーの下にあります。
- ⑦ 就寝は22:30、起床は6:30です。
- ⑧ 就寝後は、宿泊棟の出入り口にカギをかけます。外から入れませんので注意してください。

## レストランでは

- ① 食事の前に必ず手を洗い、店内でアルコール消毒をしてください。
- ② 食事はバイキングになっています。奥から順に座りましょう。
- ③ 料理のおかわりは自由です。お互いにゆずりあいながら、食事をとりましょう。
- ④ 食事がすんだら、食器は決められた場所に返し、テーブルはきれいにふきましょう。
- ⑤ アレルギーのある人は、カウンターに別メニューが出る場合があります。

## 浴室では

- ① 団体ごとに決められた入浴時間を守りましょう。(最終は22:00)
- ② 日によって男女の浴室(大浴場・中浴場)が入れ替わることがあります。
- ③ 使った用具はきちんとかたづけ、忘れ物をしないように注意しましょう。
- ④ シャワー室は、特別な理由がある人のみ使用してください。

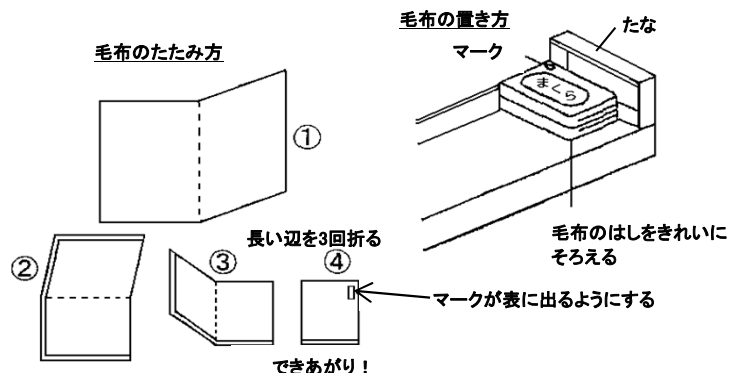
## その他

- ① 館内は下ばきで行動できますが、体育室、創作工芸館などは土足禁止です。
- ② 保健室は、急ぎのとき以外は引率者(先生)に連絡してから利用しましょう。
- ③ 暖房や冷房は17時30分以降に運転します。それまではスイッチに触らないようにしましょう。
- ④ 談話コーナーは自由に入出入りできます。交流の場として利用してください。
- ⑤ 施設内のフィールドアスレチックは無断で使用することはできません。

## 退所前の宿泊室のかたづけ

☆もう一度たしかめましょう☆

- 1 毛布は正しくたたんでありますか。
- 2 部屋をきれいにそうじしましたか。
- 3 ちり箱のゴミは洗面所のゴミ箱にすてましたか。
- 4 防火バケツの水は入れかえましたか。
- 5 ハンガー(20本)はそろっていますか。
- 6 戸じまりはしてありますか。
- 7 忘れ物はありますか。



**※最終日は荷物を廊下に出し、整列して職員を待ちましょう。**